

現況土地利用区分面積集計表（行為前）

様式一A

[illegible]

(単位 : ha)

計画土地利用区分面積集計表（行為後）

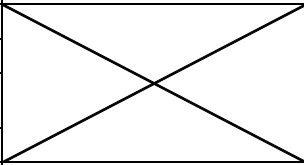
様式－B

エリア No	宅地等										舗装された土地		その他土地からの流出 雨水量を増加させるお それのある行為に係る 土地			左記以外の土地			
	宅地	池沼	水路	ため池	道路 （法面 を有し ないも のに限 る。）	道路 （法面 を有す るもの に限る。）	鉄道線 路（法 面を有 しない ものに限 る。）	鉄道線 路（法 面を有 するもの に限る。）	飛行場 （法面 を有し ないもの に限る。）	飛行場 （法面 を有す るもの に限る。）	コンク リート 等不透 性の材 料によ り覆わ れた土 地（法 面を除 く）	コンク リート 等不透 性の材 料によ り覆わ れた法 面	ゴルフ 場（雨 水を排 除する ための 排水を 伴うもの）	運動場 その他 これに 類する 施設（ 雨水を 排除す るため の排水 を伴う ものに 限る）	ロー ラーそ の他に これに 類する 建設機 械を用 いて締 められ た土地	山地	人工的 に造成 された 植生に 覆われ た法面	林地、 耕地、 原野そ の他 ロー ラーそ の他に これに 類する 建設機 械を用 いてい ない土地	
小計 1																			
小計 2																			
合 計																			

（単位：ha）

行為前後の土地利用集計表

様式－C

土地利用区分			①欄 様式-1	②欄 様式-2	③欄	④欄	参考	備 考
土 地 利 用 区 分			現況土地利用 面積 (ha) ①	計画土地利用 面積 (ha) ②	面積差 (ha)	雨水浸透阻害行為の当該面積	流出係数	
			様式-1 小計1の欄	様式-2 小計1の欄	②-①	③欄が(+)の場合、原則該当 該当の場合面積 (ha) を記入		
宅地等	宅 地						0.9	宅地等の区 分同士の増 減は対象と しない。
	池 沼						1	
	水 路						1	
	た め 池						1	
	道路（法面を有しないものに限る。）						0.9	
	道路（法面を有するものに限る。）						加重平均	
	鉄道線路（法面を有しないものに限る。）						0.9	
	鉄道線路（法面を有するものに限る。）						加重平均	
	飛行場（法面を有しないものに限る。）						0.9	
	飛行場（法面を有するものに限る。）						加重平均	
	小 計							
舗装された 土地	コンクリート等の不透水性の材料により覆われた土地（法 面を除く）						0.95	
	コンクリート等の不透水性の材料により覆われた法面						1	
	小 計							
その他土地 からの流出 雨水量を増 加させるお それのある 行為に係る 土地	ゴルフ場（雨水を排除するための排水施設を伴うもの）						0.5	
	運動場その他これに類する施設（雨水を排除するための排 水施設を伴うものに限る。						0.8	
	ローラーその他これに類する建設機械を用いて締め固めら れた土地						0.5	
	小 計							
上記に掲げ る土地以外 の土地	山 地						0.3	
	人工的に造成された植生に覆われた法面						0.4	
	林地、耕地、原野その他ローラーその他これに類する建設 機械を用いていない土地						0.2	
	小 計							
合 計								

④欄の合計 ha ← (一)の欄は記載不要 (単位 : ha)

0.1ha (1,000㎡) 以上の場合、申請の対象

雨水浸透阻害行為前後の平均流出係数

行為区域位置 住所：〇〇市〇〇区〇〇町
行為面積 _____ 集水面積 _____
行為前後の土地利用区分 _____

区分		土地利用の形態の細区分	流出係数	行為前面積 (ha)	行為後面積 (ha)
宅地等に該当する土地	第1号関連	宅地	0.90		
		池沼	1.00		
		水路	1.00		
		ため池	1.00		
		道路(法面を有しないもの)	0.90		
		道路(法面を有するもの)			
		鉄道線路(法面を有しないもの)	0.90		
		鉄道線路(法面を有するもの)			
		飛行場(法面を有しないもの)	0.90		
		飛行場(法面を有するもの)			
宅地等以外の土地	関第2連号	不浸透性材料により舗装された土地(法面を除く)	0.95		
		不浸透性材料により覆われた法面	1.00		
	第3号関連	ゴルフ場(雨水を排除するための排水施設を伴うものに限る)	0.50		
		運動場その他これに類する施設(雨水を排除するための排水施設を伴うものに限る)	0.80		
		ローラーその他これに類する建設機械を用いて締め固められた土地	0.50		
	土地以外の土第3号に掲げ	山地	0.30		
		人工的に造成され植生に覆われた法面	0.40		
		林地, 耕地, 原野その他ローラーその他これに類する建設機械を用いて締め固められていない土地	0.20		
その他					
面積計					
平均流出係数					

※ 様式－A, －B, 図面－3, －4参照

雨水浸透阻害行為前後の最大雨水流出量

合理式 $Q=1/360\cdot f\cdot r\cdot A$

Q : 流量 (m³/s)
f : 流出係数 (様式－Dより)
r : 最大降雨強度(10分間) (mm/h) (〇〇川流域基準降雨より)
A : 集水面積 (ha) (様式－Dより)

① 行為前の最大雨水流出量

$Q=1/360\times 119.0\times =\text{m}^3/\text{s}$

② 行為後の最大雨水流出量

$Q=1/360\times 119.0\times =\text{m}^3/\text{s}$

よって,

$\text{m}^3/\text{s}-\text{m}^3/\text{s}=\text{m}^3/\text{s}$

m³/s分をカットする対策が必要

様式

m3/s